

# 私たちの運動が世界を動かしています！

## 核兵器廃絶への歴史的チャンス—核兵器禁止・廃絶条約の交渉開始を

ニューヨークを包んだ核兵器なくせ！の声を励ました690万の署名提出

5月28日までニューヨークの国連本部で開かれた核不拡散条約（NPT）再検討会議に、1500名を超える代表が、日本全国から寄せられた691万2802人分の「核兵器のない世界を」署名を届け、私たちの運動が国際政治を動かしていることを見届けてきました。

NPT再検討会議のカバクテュラン議長とドゥアルテ国連上級代表（軍縮担当）は、「みなさんが集めた署名をこの目で見たい」と署名が積み上げられている国連本部前の広場まで足を運び、参加者を激励。NPT開会あいさつの冒頭でカバクテュラン議長は、「私は昨日、署名を受け取りました。市民社会の熱意に私たちは応えなければなりません」と述べるなど、核兵器廃絶を求める草の根の力に熱い期待と注目が寄せられています。

### 核廃絶を求める世論と運動に期待—国連事務総長

### 8月の原水爆禁止世界大会の成功を

被爆国日本と世界の人びとの声と運動が、核兵器廃絶への前進を築く歴史的チャンスをつくりだしています。

潘基文（パン・ギムン）国連事務総長は、「私たちは、必ず世界から核兵器をなくすでしょう。それを達成するためにみなさんのような人が必要なのです。世界は皆さんに感謝するでしょう」と原水爆禁止運動と市民社会の役割を高く評価しました。私たちは8月、原水爆禁止2010年世界大会を被爆地広島・長崎で開催します。世界大会には今年も、国連、広範な政府、公的機関、世界の反核平和運動と日本各地の代表が一堂に集います。被爆者、世界の核被害者とともに内外の熱い期待にこたえ、核兵器廃絶の世界の声と行動をさらに確実な流れへと発展させましょう。

### 核兵器や海兵隊が「抑止力」?!

### 非核平和の日本を実現しましょう

アメリカの「核の傘」—軍事同盟や武力に頼るのではなく、原爆被害を体験した唯一の国として、戦争をしないと誓った憲法を持つ国として、世界平和と核兵器廃絶へ努力する日本を実現しましょう。憲法9条と非核三原則を守れ！普天間基地即時撤去、米軍基地の再編・強化反対！の声をひろげましょう。



### 原水爆禁止日本協議会

〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4  
TEL.03-5842-6031 FAX.03-5842-6033  
<http://www.antiatom.org/>